

■ 宮本勝浩名誉教授が推定 ■

## 日本のお花見の経済効果

3月下旬～5月上旬の約2ヶ月間で6,517億4,013万円

このたび関西大学 宮本勝浩名誉教授が、日本の一大行事であり、今や世界各国から観光の目玉として注目されている春の風物詩「お花見」の経済効果を計算した結果、3月下旬～5月上旬の約2ヶ月間で日本全体に6,517億4,013万円となりました。

宮本名誉教授は、日本人が昔から愛した「桜」をめぐる「お花見」は日本の国民的行事であり、現在では外国人観光客を呼び込む自然資産にもなっていると分析。試算の結果、その経済効果は、上野動物園のパンダの赤ちゃん「シャンシャン」の年間の経済効果（267億4,736万円）の約24倍、東京スカイツリーの年間の経済効果（835億3,485万円）の約8倍にのぼります。約2ヶ月間で日本全体にこれほどの大きな経済効果をもたらす、日本が世界に誇る自然資産である「桜」と、この美しい「桜」を守ってきた関係者の方々に私たちは改めて感謝したいと、同教授は述べています。

分析結果について、別紙資料にて紹介いたします。

### 【資料概要】

- |   |     |   |
|---|-----|---|
| 1 | テーマ | 「日本のお花見の経済効果」   |
| 2 | 発表者 | 関西大学 名誉教授 宮本 勝浩   |
| 3 | 発表日 | 2018年3月20日（火）   |
| 4 | 内容  | [I] はじめに<br>[II] 日本人のお花見の総支出額<br>[III] 訪日外国人のお花見の総支出額<br>[IV] 経済効果<br>[V] まとめ |

以上

※推計方法および分析結果の無断転載・無断転用を防ぐため、ウェブサイトには詳細を掲載しておりません。ご入用の報道機関の皆様は、関西大学広報課 ([kouhou@ml.kandai.jp](mailto:kouhou@ml.kandai.jp)) まで資料請求くださいますようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266  
[www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)

## ■ プロフィール

氏 名 宮本 勝浩 (みやもと・かつひろ)

生年月日 昭和 20 年 1 月 12 日 (73 歳)

本 籍 和歌山県

学 歴 大阪大学 大学院経済学研究科修士課程修了 経済学博士 (神戸大学)

職 歴 大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、平成 18 年 4 月より関西大学  
大学院会計研究科教授。平成 27 年 3 月に定年退職し、現在は関西大学名誉教授。  
この間、アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同济大学、  
南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任

専門分野 国際経済学 (移行経済論)、理論経済学、関西経済論、スポーツ経済学

著 書 「大阪経済学」(共著) 経営書院、「移行経済の理論」中央経済社、「経済効果ってなん  
だろう？」中央経済社など

公 職 (元) 財務省財政制度等審議会臨時委員  
(元) 総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員  
(元) 大阪広域水道企業団経営・事業評価委員会委員長  
公益財団法人大阪府市町村振興協会理事  
公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長  
公益財団法人堺都市政策研究所理事長 など

業 績

2005 年 「阪神優勝の経済効果」、「セパ交流戦の経済効果」などを発表

2006 年 「2008 年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」などを発表

2007 年 「世界陸上競技選手権大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済  
効果」などを発表

2008 年 「東国原英夫宮崎県知事就任以後の宮崎県と東国原知事の経済効果」、「くいだおれ人形の  
経済波及効果」、「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」などを発表

2009 年 「WBC の経済波及効果」、「タバコ値上げの経済効果」、「奈良県桜井市の邪馬台国遺跡  
発見の経済波及効果」などを発表

2010 年 「カナダ・バンクーバー五輪 日本における経済波及効果」、「奈良の大仏の建造費用」、  
「大阪マラソンの経済波及効果」、「U S J 10 周年の経済波及効果」などを発表

2011 年 「上野動物園のパンダ リーリーとシンシンの経済波及効果」、「東京ディズニーシー開園  
10 周年の経済波及効果」、「大阪マラソンの経済波及効果の検証」などを発表

2012 年 「天橋立世界文化遺産登録の経済波及効果」、「U S J 今後 10 年間の経済波及効果予測」、  
「第 24 回なにわ淀川花火大会の経済波及効果」などを発表

2013 年 「あべのハルカス グランドオープンの経済波及効果」、「『街コン』の経済波及効果」、  
「東北楽天ゴールデンイーグルス優勝の経済波及効果」などを発表

2014 年 「田中将大投手のヤンキース入団の経済波及効果」、「大阪道頓堀のグリコの新電光看板の  
経済波及効果」、「2014 年子どもが楽しんだものの経済波及効果」などを発表

2015 年 「関西国際空港の LCC 就航による経済波及効果」、「紀の国わかやま国体・紀の国  
わかやま大会の経済波及効果」、「又吉直樹氏の『火花』の経済効果」などを発表

2016 年 「ネコノミクスの経済効果」、「四国八十八ヶ所お遍路さんの経済効果」、「平成 28  
年夏の甲子園全国高校野球の経済効果」、「SMAP 解散で失われる経済効果」、「2016  
年広島東洋カープ優勝の経済効果」などを発表

2017 年 「2017 年 第 89 回春の選抜高等学校野球大会の経済効果」、「稀勢の里の横綱昇進  
による経済効果」、「2017 年夏の第 99 回全国高校野球選手権大会の経済効果」、  
「2017 年広島東洋カープ優勝の経済効果」「清宮幸太郎選手が日本ハムに入団した時の  
経済効果」「大谷翔平選手のエンゼルス入団の経済効果」などを発表

2018 年 「せんとくんの経済効果」、「沖縄県における DMM かりゆし水族館の経済効果」を  
発表